

令和5年度 地域情報化アドバイザー制度活用報告書

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	和歌山県		代表者名	岸本 周平	
担当者部署	農林水産部		連絡先電話番号	073-441-3010	
担当者役職	主査	担当者氏名	伊勢田真嗣	連絡先E-mail	
住所	640-8585 和歌山県和歌山市小松原通一丁目1番地				

1-2. 推薦団体（「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力）

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	和田 雅昭
評価	大変よい
上記評価の理由（どのようなところがよかったか等詳細に）	講演において、水産業のスマート化に係る全般的な説明のほか、養殖業や漁船漁業におけるスマート化の事例紹介を行っていただき、スマート水産業についての理解を深めることができました。 また、スマート化に関心のある漁業関係者との個別の意見交換において、漁業関係者が抱えている課題に対し、丁寧に指導助言を行っていただいた。
アドバイザーへの要望事項	和歌山県における水産業のスマート化の推進に関して、引き続き支援をお願いしたい。

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

3-1. 対応日・時間	派遣日予定日（申請書より）	支援内容（申請書より）	期日・支援内容の変更あり		
	令和5年11月20日	講演(実地)	無		
	実施した派遣日	実施した支援内容	開始時刻	終了時刻	内休憩時間（分）
			9時30分	16時30分	60
			活動時間（分）	360	
3-2. 派遣場所	会場名	和歌山県水産試験場	最寄駅	串本駅（JR）	
	所在地	和歌山県東牟婁郡串本町串本1557-20	最寄駅からの交通手段	公用車による送迎	

4. 報告書に関しての地域情報化アドバイザーホームページ「派遣事例」への掲載許可

掲載許可	<input checked="" type="radio"/> 掲載可	https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good-practices/past-year-all-houkoku/
------	--------------------------------------	---

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性（職員、一般、企業等）について【自由記述】	人数
	漁業関係者、地方公共団体関係者ほか	52人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点（具体的にご記入下さい）	本県では、令和3年度からスマート養殖の推進に取り組んでいる。本事業は（1）知って、（2）試して、（3）導入するの3ステップで構成され、これまでに（1）（2）わかやまスマート養殖フェアの開催（出展企業からのプレゼン・機器展示、個別ブースでの意見交換）、（3）機器導入に係る支援（補助事業：補助率1/3、補助上限200万円）に取り組んできた。しかしながら、大規模な経営体ではスマート機器の導入が進んでいる一方、個人経営体においては導入が進んでいない現状にある。	
支援により目指す成果（具体的にご記入下さい）	水産業におけるスマート化のメリット・デメリットを整理し、現場のニーズに合ったスマート技術の導入・普及を進める。	
アドバイザーに支援を受けた内容（具体的にご記入下さい）	○講演 水産業のスマート化に係る全般的な説明のほか、養殖業における水質観測・在庫管理、漁船漁業（主に定置網漁業）における魚群探知機の活用など、スマート化の事例紹介を行っていただいた。 ○漁業関係者との個別の意見交換 スマート化に関心のある漁業関係者が抱えている課題に対し、指導助言を行っていただいた。	
支援を受け改善又は解決された内容（具体的にご記入下さい）	講演においては、たとえば「スマート水産業は1人で取組むのではなく、データの共有が重要」など、水産業のスマート化を推進する上で重要な視点をお示しいただいた。また、具体的な事例紹介を通じて、スマート化のメリットを学ぶことができた。 さらに、漁業関係者との意見交換においては、現場の課題に対し、現在のスマート技術で対応できることなどについて、専門家の立場からお示しいただくことができた。 今回の支援で得られたことを基に、和歌山県における水産業のスマート化を進めていきたい。	

具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)	前記「支援を受け改善又は解決された内容」と重複するが、今回の支援で得られたことを基に、和歌山県における水産業のスマート化を進めていきたい。	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 講演について参加者アンケートを実施(回答者数31名):講演内容に対する満足度は「非常に良い」「良い」との回答が75%以上を占めており、参加者にとって有益な内容であったと考えられる。	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	⑤その他
事業の最終的な目指す姿	令和6年度以降も、和歌山県における水産業のスマート化を推進する予定である。	

なお<その他>を選択した場合、具体的な記入が必要となりますのでご注意ください

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真(JPEG)」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

